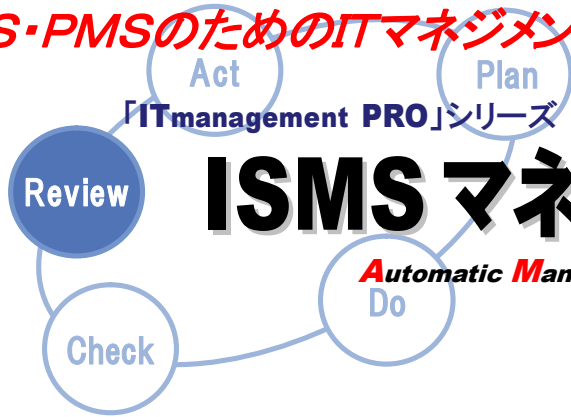


ISMS・PMSのためのITマネジメントツール



ISMS マネジメント PRO.notes

Automatic Management Review & Improvement : AMRI (アムリ)

情報共有で経営品質を向上!

「ISMS マネジメント PRO.notes」とは?

ISMS・PMSの構築・運用がらくらく!

- 「ISMS マネジメント PRO.notes」は、Lotus Notes 上で稼動する ISMS (情報セキュリティマネジメントシステム)・PMS (個人情報保護マネジメントシステム) の構築・運用を効率的・効果的に行うための IT マネジメントツール
- ISMS 及び PMS に必要な **フレームワーク** を提供することによる効率的なシステム構築を実現し、運用段階では **PDCA サイクル** を効果的に機能させ、その **運用記録** を体系的に保存

特徴的な機能は?

マネジメントレビュー情報を Automatic に収集!

- ISO27001:2005、JIS Q 15001:2006 要求事項への支援機能 (裏面参照) のみならず、ISO9001:2000、ISO14001:2004 要求事項の全般を支援
- 各支援機能からマネジメントレビュー機能への入力情報 (議題) を **Automatic** に収集し、効果的な経営者レビュー: 「見える化」を実現
- 文書管理機能等の全ての支援機能において、**ワークフロー** (WFL) 機能を実装しており、**電子承認**での運用を実現
- 組織の規模及び状況に合わせて、支援機能単位での段階的システム導入が可能

導入効果は?

人的コストの削減と情報共有による「質」向上!

- 手作業での運用、並びに複数サイトでの運用における問題点 (リスクアセスメント、文書・記録管理が大変、内部監査が効果的・効率的に行えない、第三者審査対応が大変、等) を大幅に解消 (人的コストの削減)
- 発生したクレーム内容、不適合内容、応急処置、是正処置及びマネジメントレビュー記録等を **独自のノウハウとして蓄積・共有**し、組織内における情報格差を解消、全員参加型での改善活動 (ノウハウの横展開) を促進 (経営品質の向上)
- 経営者がマネジメントシステムの運用状況をタイムリーに把握でき、環境・品質・情報セキュリティ等に関するリスクコントロールの的確性を向上
- 環境負荷軽減対策でもある **ペーパーレス**での運用を実現



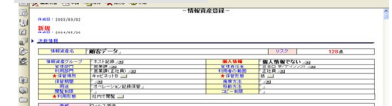
◆リスクアセスメント



◆評価基準マスタ



◆情報資産登録



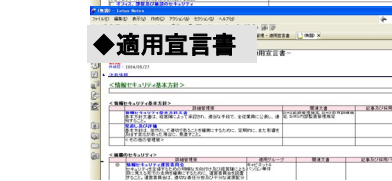
◆リスク値一覧



◆詳細管理策選択



◆適用宣言書



※「ITマネジメント」とは、積極的に情報技術(IT)を活用したマネジメント手法のことで、弊社固有のキーワードです。

【企画・開発元】

 **アイソフトエンジニアリング株式会社**

名古屋市中区錦一丁目13番33号 福昌名古屋ビル 〒460-0003

Tel 052-203-2811 Fax 052-203-2812

Homepage: <http://www.isosoft.co.jp>

e-mail: isosoft@isosoft.co.jp

Lotus Notesは、IBM Corporationの商標です。

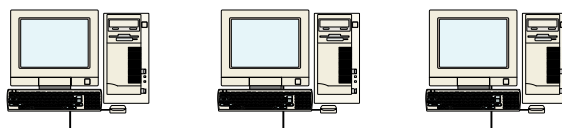
●ISMS マネジメント PRO.notes の支援機能一覧

ISO 27001:2005 要求事項	ISMS マネジメント PRO の機能	JIS Q 15001:2006 要求事項	ISMS マネジメント PRO の機能
4 情報セキュリティマネジメントシステム 4.1 一般要求事項 4.2 ISMS の確立及び運営管理 4.3 文書化に関する要求事項	●ISMS 管理モジュール	3.1 一般要求事項	
		3.2 個人情報保護方針	●ISMS 管理モジュール
		3.3 計画	
5 経営陣の責任 5.1 経営者のコミットメント 5.2 経営資源の運用管理	●ISMS 管理モジュール	3.3.1 個人情報の特定	●文書管理モジュール
		3.3.2 法令、国が定める指針その他の規範	●ISMS 管理モジュール
		3.3.3 リスクなどの認識、分析及び対策	
6 ISMS の内部監査	●教育・資格モジュール	3.3.4 資産、役割、責任及び権限	
		3.3.5 内部規定	
		3.3.6 計画書	
7 マネジメントレビュー 7.1 一般 7.2 マネジメントレビューへのインプット 7.3 マネジメントレビューからのアウトプット	●内部監査モジュール	3.3.7 緊急事態への準備	
		3.4 実施及び運用	●ISMS 管理モジュール ●文書管理モジュール
		3.4.1 運用手順	●文書管理モジュール
8 改善 8.1 継続的改善 8.2 是正処置 8.3 予防処置	●顧客管理モジュール	3.4.2 取得、利用及び提供に関する原則	●文書管理モジュール
		3.4.2.1 利用目的の特定	●顧客管理モジュール
		3.4.2.8 提供に関する措置	●ISMS 管理モジュール
付属書「詳細管理策」	●文書管理モジュール ●購買管理モジュール	3.4.3 適正管理	●文書管理モジュール
		3.4.3.1 正確性の確保	●購買管理モジュール
		3.4.3.2 安全管理措置	●ISMS 管理モジュール
		3.4.3.4 委託先の監督	
		3.4.4 個人情報に関する本人の権利	●文書管理モジュール
		3.4.4.1 個人情報に関する権利	●顧客管理モジュール
		3.4.4.7 開示対象個人情報の利用又は提供の拒否権	●ISMS 管理モジュール
		3.4.5 教育	●教育・資格モジュール
		3.5.1 文書の範囲	●文書管理モジュール
		3.5.2 文書管理	
3.5.3 記録の管理			
3.6 苦情及び相談への対応	●顧客管理モジュール		
3.7 点検	●内部監査モジュール		
3.7.1 運用の確認	●レビューモジュール		
3.7.2 監査			
3.8 是正処置及び予防処置			
3.9 事業者の代表者による見直し	●レビューモジュール		

●動作環境

【クライアント】

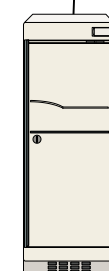
- ・OS
Windows95、98、Me、WindowsNT3.51、4.0(SP4以上)、Windows2000、WindowsXP、
(CPU: Intel Pentium 200MHz 以上推奨、メモリー: 256MB 以上推奨)
- ・グループウェア
Lotus Notes R4.5、R4.6、R5.0.X、6、7



【サーバー】

Lotus Notes/Domino R4.5、R4.6、R5.0.X、6、6.5、7 が動作する環境
Windows2003 Server、Windows2000 Server
WindowsNT Server 3.51、4.0(SP4以上)

(CPU: Intel Pentium 200MHz 以上推奨、メモリー: 512MB 以上推奨)



Notes サーバー